



連 合
鳥 取

中部地協ニュース

No. 4 2021.5.14

発行責任者 坂本 浩憲

編集責任者 松本 善樹



中部地協 FB

日本労働組合総連合会 鳥取県連合会 中部地域協議会
〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2 TEL23-7205 FAX23-7206

労働者の祭典 第92回中部地域メーデー大会を開催

4月29日（木・祝）に、第92回中部地域メーデー大会を開催しました。

大会は、感染予防対策を講じるなか、はじめに主催者として坂本中部地協議長から「ギリギリまで開催できるかわからない中で2年ぶりの開催となったが、メーデーの歴史を踏まえ、この場所へ来ることができなかった多くの仲間やすべての労働者へ届くような大会にしたい。『働くことを軸とする安心社会』を目指し、平和で持続可能な社会をつくる決意を世界に発信しよう。その為にも湯原予定候補を国会に送り出そう」とあいさつを行いました。

来賓に、県中部総合門脇所長、興治県議、伊藤県議、福井倉吉市議、津川北栄町議、澤田琴浦町議をお迎えし、代表して立憲民主党鳥取県連興治代表代行から挨拶をいただきました。また、平井鳥取県知事、石田倉吉市長、湯原元衆議員からメッセージをいただきました。

その後、メーデースローガン「今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ 希望あふれる未来を切り拓こう！」を全体で確認し、電力総連足立さん提案によるメーデー宣言は参加者全体の拍手で採択されました。プラカードコンクール表彰、メーデー川柳表彰と続き、最後に坂本議長によるサイレント形式での団結ガンバロウを全体で唱和し、式典を終えました。



▲坂本議長あいさつ



▲来賓のみなさん

毎年、楽しんでいただいているお楽しみ抽選会、子どもさんへのお菓子の提供などは形式を工夫して短時間のうちに実施し、最後は参加者全員に白バラシュークリームを配るなど、明るい雰囲気にも包まれたなかで大会を終えることができました。

会場の天神川河川敷・飛天夢広場は、あいにく朝から雨模様でしたが、330人もの方々から参加をいただき、出席できなかった組合員を含め中部地域の仲間を思う熱い気持ちが形になった素晴らしい大会になりました。

大会以降、心配された感染者も県中部では起きておらず、あらためて大会に関わっていただいたすべての皆さんにお礼を申し上げます。



▲サイレント団結ガンバロウ



▲来場時には手指消毒



▲地面に間隔線を引いて間隔確保



▲お楽しみ抽選会



▲最後にシュークリーム配付

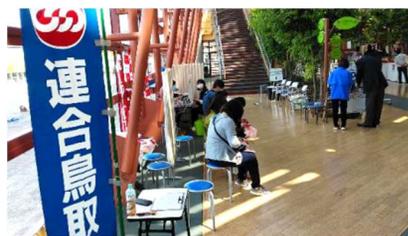
＝メーデー献血へのご協力ありがとうございました＝

4月25日（日）には、社会貢献活動の一環としてメーデー献血を倉吉未来中心で実施しました。

会場には、あらかじめ報告いただいていた30人に加え、お2人の方に当日追加参加いただきました。ご理解とご協力に感謝します。

いま日本国内では、主に輸血を必要とする高齢者層の患者が増加する一方で、少子高齢化等の影響により献血協力者数が減少しているそうです。

今後も中部地協が実施する社会貢献活動への積極的なご参画をよろしくお願いします。



中部地協 Facebook
もご覧ください

